

館名	尾道市重井公民館		
事業名	オール重井で協働のまちをつくり隊		
趣旨	<p>○子供たち及び地域住民の公民館への親近感を醸成する。</p> <p>○子供たちのコミュニケーション能力や問題発見解決能力，情報活用能力を育成し，自主性や協調性を育む。</p> <p>○地域住民のちからを結集したまちづくりを推進する。</p>		
特徴	<p>○年間を通して重井中学校と連携し中学生を主体とした事業の展開。</p> <p>○「学校教育は学校だけで達成できるものではない」という地域と学校の共通認識のもと，中学校の教育研究会を公民館で開催。</p> <p>○市役所や大学，地域の企業・団体等と連携して事業を展開。</p>		
事業の様子	 <p>中学生が公民館に宿泊し，地域の方の講話を聞いたり，尾道市総務課職員を講師に招聘し，防災体験学習を行いました。</p>	 <p>防災学習の発展的な内容として，中学生が避難所運営ゲームを行い，地域での災害発生時を想定した避難所運営について学習しました。</p>	 <p>公民館を会場として，中学校の道徳参観日や学校文化祭，公開研究会を実施し，保護者・地域の方へ向けて活動の紹介や授業を公開しました。</p>
	<p>【実施期日】</p> <p>①宿泊体験学習（中学1年生：1泊2日）・・・令和元年8月1日（木） 2日（金）</p> <p>②敬老会（生徒代表による作文朗読）・・・令和元年9月14日（土）</p> <p>③重井中学校道徳参観日（公民館）・・・令和元年11月1日（金）</p> <p>④重井町民文化祭・重井中学校文化祭・・・令和元年11月10日（日）</p> <p>⑤重井中学校公開研究会・・・令和元年11月22日（金）</p> <p>【実施場所】 重井公民館</p> <p>【実施機関・団体】 尾道市立重井中学校，同卒業生（コピライター），尾道市総務課，岡本製作所，除虫菊坂総会，白滝公園保勝会，重井町区長会，福山市立大学</p>		

活動実績	<p>【対象者及び参加者数】</p> <p>①令和元年8月1日(木) 中学生15名 講師9名(地域住民) ・2日(金) 中学生44名 教員4名 講師3名(市総務課)</p> <p>②令和元年9月15日(日) 地域住民約300名</p> <p>③令和元年11月1日(金) 中学生・保護者・地域住民約200名 講師1名(コピーライター)</p> <p>④令和元年11月10日(日) 中学生・保護者・地域住民約200名</p> <p>⑤令和元年11月22日(金) 中学生・保護者・地域住民約200名</p> <p>【事業費】</p> <p>50,000円 (内訳: 旅費31,000円, 需用費282円, 食糧費18,718円)</p>
成果と課題	<p>【成果】</p> <p>○中学生が主役となる活動の場を仕組むことで、自主性や郷土愛を育むことができた。</p> <p>○地域課題の解決や地域防災の取組等について、中学生と地域住民と一緒に学ぶことができた。</p> <p>【課題】</p> <p>○学校選択制等により、重井町から他地域へ進学している生徒の参加・交流機会の確保について検討する必要がある。</p> <p>【運営した感想】</p> <p>○公民館を会場に事業を展開したことで、たくさんの保護者や地域の方が関わり、生徒を含めた交流の機会を提供することができた。</p> <p>○少子高齢化が進む地域にあり、学校と公民館が一体となって地域活性化に向けた事業を展開することができた。</p> <p>【工夫したこと】</p> <p>○中学校側と日頃から密に連携し、事業がスムーズに展開するように心がけた。</p> <p>○学校との間で「学校教育は学校だけでは達成できない」という共通認識のもと、事業を展開するように留意した。</p> <p>【今後に向けて】</p> <p>○今後も重井中学校と連携を密に行い、事業を継続していく。</p> <p>○地域住民との交流を通して、新たなゲストティーチャーや団体等を発掘する。</p>
連絡先	<p>尾道市重井公民館 〒722-2102 尾道市因島重井町2978 電話: 0845-25-0016 ファクシミリ: 0845-25-0835 E-mail: shigei0016@arrow.ocn.ne.jp</p>